

科目区分	専門教育科目	授業科目名	保育方法論				科目コード	26Y313	担当者	本村 弥寿子		担当形態	単独
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	2年次	開講学期	春学期	単位数	1	必修・選択の別	選択	免許・資格要件	幼稚園教諭必修、保育士選択		
授業形態	講義	履修条件									教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目
実務の経験を有する教員担当科目	該当	実務の経験内容及び科目との関連	幼稚園と小学校の勤務経験がある。この勤務経験を基に保育の基本を踏まえた保育方法について授業を行う。								科目に含めることが必要な事項	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	

授業の主題	保育の基本及び幼児教育に基づいた保育の方法について学習する。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	教員が添削したものを授業の中で返却し、課題の内容を確認しなおす。定期試験は、合格点に達しなかったものは再試験を行うが、それでも達しなかった場合は不合格とする。
授業の方法	プリントを使用し、板書しながら講義を進める。内容によっては適宜グループを作り、ディスカッションを行う。	アクティブ・ラーニングの実施方法	動画で保育の様子を確認し、理論と実践を照らし合わせる。

回数	授業計画	事前・事後学修	
第1回	オリエンテーション、乳幼児期にふさわしい保育の方法①	3法令解説に目を通し、幼児期にふさわしい保育の方法を確認する。	
第2回	乳幼児期にふさわしい保育の方法②	3法令解説に目を通し、幼児期にふさわしい保育の方法を確認する。	
第3回	3・4・5歳児の発達に応じた保育方法①	3歳以上児の保育についての記載を3法令から探し目を通しておく。	
第4回	3・4・5歳児の発達に応じた保育方法②	3歳以上児の保育についての記載を3法令から探し目を通しておく。	
第5回	0・1・2歳児の発達に応じた保育方法①	3歳未満児の保育についての記載を3法令から探し目を通しておく。	
第6回	0・1・2歳児の発達に応じた保育方法②	3歳未満児の保育についての記載を3法令から探し目を通しておく。	
第7回	保育における評価	保育内容総論のレジュメに目を通し、学んだことを復習しておく。	
第8回	保護者、小学校、地域との連携について	保育内容総論のレジュメに目を通し、学んだことを復習しておく。	
		事前・事後学修時間 (分/授業1回)	180分/授業1回

教科書 [書名/著者名/出版社]	毎回の授業でレジュメを配布する。	受講生へのメッセージ	目の前の子どもをどのような子どもに育てようとしていますか。子ども一人一人を理解し、発達段階を把握したうえでねらいを持ち、保育に携わりたい。
参考書 [書名/著者名/出版社]	幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領/文部科学省、厚生労働省、内閣府/チャイルド本社		

